

I スキー操作

1. シール歩行→皆さん上手
2. 抜き上げキックターン→スキーの開きが浅い、後ろでスキーを回すことが苦手な人、若干名
3. シールが剥がれた時の対処法→バンドの付け方実践、緩いと外れますよ!
4. 転倒後の起き上がり→女性は苦労すると思ったけれど意外と上手

II 雪崩対策

1. 弱層テスト①ハンドテスト②コンプレッションテスト 2つの特徴を説明、実践。積雪少ない為、わかりづらいけど、皆さんご理解
2. プローブ→組み立て方、使い方。特に問題なし
3. 雪崩ビーコン→搜索の基本動作、まだセンドからサーチへの切り替の遅い人有り



III コンパニオンレスキュー実践(3回実施)

リーダーのアイデアでビーコンをバッグに入れを投げる(足跡がつかないように)

- 1回目 1つのビーコン搜索→二次雪崩の確認、安全地帯への移動指示無し。発見までの時間が10分超える
- 2回目 2つのビーコン搜索→リーダーから二次遭難対策の指示有。1つ目ビーコンは早期発見、2つ目ビーコンは若干時間かかる。役割指示も明確、比較的組織立って搜索できたと思う
- 3回目 2つのビーコン搜索→3回目になると、流石に上出来でした。

※1回目と2回目のリーダーは別人です。2回目リーダーの方が後で実施くきました。が、リーダー次第でかなり状況が変わることが、良く理解できた(決して1回目のリーダーが悪いわけではない)訓練の回数を増やし皆でレベルを上げていくしかないと思う



III インデアンツェルト設営(昼食)

女性中心に設営→やればできる!

IV 要救助者の搬送

インデアンツェルトにザック2個を人間に見立て上部へ搬送→軽いザックでさえ上方向へ移動させるのは大変

V 雪中ビバーク

スキー、Myツェルトを利用し雪洞づくり→皆さん、上出来でした



※和やかな雰囲気の中、真剣に訓練し、有意義な充実の一日となりました